

- PPEは、使用毎に行う通常の点検に加えて、定期的に適任者による詳細点検を受ける必要があります。ペツルは製品の使用期間を通し、12カ月ごとの点検および特殊な状況での使用後の点検を行うことをお勧めします。
 - PPEの点検は、メーカー指定の点検方法に従って行ってください。
- 点検に関する資料はペツルのウェブサイト PETZL.COM からダウンロードできます。

歯の付いたカムを持つロープクランプ

ユーザー情報

氏名
住所

ユーザーID

PPE情報

製品名
個別番号
製造年
購入日

初回使用日
製造者: Petzl, ZI Cidex 105A - 38920 Croles - France



異常なし (G)



注意が必要 (TM)



修理が必要 (TR)



使用不可、廃棄 (R)

N/A

該当なし

1. 製品履歴の把握

使用状況、使用中に生じた特殊な状況 (例: 用具の落下、墜落を止めた、極端な高/低温下での使用または保管、メーカー施設外での改造等):



N/A

2. 予備的観察

- 個別番号と CE マークが付いていること及び判読できることを確認してください。
- 耐用年数が過ぎていないことを確認してください。
- 新しい状態にある同一製品と比較して、改造が施されていないことおよびパーツが欠損していないことを確認してください。

3. フレームの状態の確認

- フレームの状態 (傷、摩耗、ひび、変形、腐食など) を確認してください。
アタッチメントホールの状態 (傷、変形、ひび、腐食など) を確認してください。
・ロープの摩擦による摩耗具合を確認してください。
・『タイブロック』は、歯が欠けていないことを確認し、その磨耗具合を点検してください。歯が汚れていない状態にしてください。必要に応じて、ブラシで清掃してください。
・2017年2月以降に製造された『クロール』は、摩耗インジケーターが見えないことを確認してください。

4. カムの確認 (『ペーシック』『クロール』『アッセンション』および『アッセンツリー』のみ)

- カムの状態 (傷、変形、ひび、腐食など) を確認してください歯が欠けていないことを確認し、その磨耗具合を点検してください。歯が汚れていない状態にしてください。必要に応じて、ブラシで清掃してください。
- カムの軸およびリベットの状態 (傷、変形、ひび、腐食など) を確認してください。
- カムの回転およびスプリングの戻りを確認してください。

5. セーフティキャッチの確認 (『ペーシック』『クロール』『アッセンション』および『アッセンツリー』のみ)

- セーフティキャッチおよびその軸の状態 (傷、変形、ひび、腐食など) を確認してください。
- セーフティキャッチのスプリングの戻りを確認してください。
- セーフティキャッチによってカムが開いた状態を維持できることを確認してください。

6. 機能確認

ロープ上を一方向にはスライドし、反対方向に引いた場合にはロックすることを確認してください。

コメント (確認された不具合や取られた処置について詳しく記入してください)

評価

- 使用を継続することができる
使用を継続することができない

点検者

団体名
日付

次回点検日